

令和4年度 第3回

## 安城市博物館協議会

令和5年2月9日（木）

午後1時30分～

歴史博物館・講座室

1 市民憲章

2 あいさつ

3 協議事項

(1) 令和4年度開催済事業報告

(2) 令和5年度事業計画

4 その他

(1) 今後の日程

・第1回 令和5年5月下旬 予定

※協議会終了後、特別展「家康と一向一揆」観覧（自由参加）

## 安城市博物館協議会委員

(任期：令和3年4月1日～令和5年3月31日)

	氏名	選任区分	備考
会長	高山 忠士	学識経験者	
副会長	加藤 りせ子	社会教育	
委員	松永 博司	学校教育	令和4年 4月1日～
委員	荒井 信貴	学識経験者	
委員	市川 とし子	学識経験者	
委員	平岩 政志	公募委員	

## 安城市民憲章

わたくしたちは安城市民です。  
わたくしたちの愛する安城を、いっそう魅力にみちた  
生きがいのあるまちにするため、市民生活の心がまえとして、  
この憲章を定めます。

わたくしたちは、

- \*たがいに助け合い、住みよいまちをつくりましょう。
- \*きまりを守り、良い習慣を育てましょう。
- \*自然を愛し、きれいな水とみどりのまちをつくりましょう。
- \*教養を高め、若い力を育てましょう。
- \*健康で、明るく楽しい家庭をつくりましょう。

—昭和47年11月1日制定—

●安城市民憲章推進協議会●

# (1) 令和4年度開催済事業報告

## ア 利用状況

(ア) 月別入館者数 ※12月末までの入館者数

月	展示観覧者						行事参加者	文献資料室 利用者	その他	延べ入館者 合計
	有料		無料		計					
	大人	計	大人 中学生以下	計	大人計 中学生以下計	合計				
4	151	151	1,158 217	1,375	1,309 217	1,526	2,709	17	592	4,844
5	239	239	2,012 1,557	3,569	2,251 1,557	3,808	4,937	15	518	9,278
6	211	211	1,557 2,743	4,300	1,768 2,743	4,511	4,192	16	430	9,149
7	2,724	2,724	1,381 1,389	2,770	4,105 1,389	5,494	3,371	11	376	9,252
8	7,260	7,260	4,002 3,212	7,214	11,262 3,212	14,474	8,971	28	414	23,887
9	2,095	2,095	1,138 489	1,627	3,233 489	3,722	1,734	16	304	5,776
10	969	969	944 1,648	2,592	1,913 1,648	3,561	1,522	20	1,545	6,648
11	526	526	644 987	1,631	1,170 987	2,157	604	15	533	3,309
12	140	140	1,133 392	1,525	1,273 392	1,665	826	13	716	3,220
計	14,315	14,315	13,969 12,634	26,603	28,284 12,634	40,918	28,866	151	5,428	75,363

(イ) 利用形態別入館者数 ※12月末までの入館者数

月	企画展 観覧者	常設展 観覧者	講演会	歴博講座	体験講座	連続講座	入門講座	歴博イベント	歴博演芸場	企画展 関連イベント	文献資料室	その他	延べ利用 者合計
4	1,265	261	0	0	39	19	28	216	0	2407	17	592	4,844
5	2,744	1,064	0	25	228	19	28	0	0	4637	15	518	9,278
6	2,794	1,717	0	0	0	17	27	0	0	4148	16	430	9,149
7	3,447	2,047	61	0	56	0	28	0	0	3226	11	376	9,252
8	9,861	4,613	0	0	30	0	0	98	184	8659	28	414	23,887
9	2,457	1,265	0	0	0	0	0	12	31	1691	16	304	5,776
10	2,366	1,195	65	23	0	0	0	0	231	1203	20	1545	6,648
11	1,200	957	0	0	0	38	14	8	0	544	15	533	3,309
12	1,481	184	26	16	10	31	26	0	0	717	13	716	3,220
計	27,615	13,303	152	64	363	124	151	334	446	27,232	151	5,428	75,363

### その他内訳

部屋利用等	1,667人	職場体験	(延べ) 47人
安祥文化のさとまつり	814人		
博物館実習	(延べ) 30人	多目的利用	2,870人

## イ 収集・保管活動

(ア) 資料整理状況 ※令和4年12月末現在

a 寄贈資料群 15件

- ・桜井町菩提寺（厨子外枠）
- ・桜井町平野家資料（近代、開業医院関係資料）
- ・福釜町浅岡家資料（箱膳、直会で使用、送箱入りのまま）
- ・福釜町神谷家資料（戦前教科書、アルバム類）
- ・桜井町鈴木家資料（戦前安城関係絵葉書）
- ・京都府木谷家資料（万歳之図）
- ・東栄町井川家資料（井川鉄工写真、在郷軍人手牒等）
- ・根崎町杉浦家資料（文書資料、書籍等一括、土地整理図）
- ・池浦町水田利用研究室岩月信治記念館資料（記念館資料一括）
- ・堀内町熊谷（小倉）家資料（ヤブ神石積み、六字名号）
- ・緑町久野家資料（二十世紀梨ゴム印、和紙鯉のぼり、教科書等）
- ・高棚町近藤家資料（昭和20年頃日記等）
- ・安城町大乘寺（複写第九大区五小区全図）
- ・愛知県農業試験場（農作業写真等）
- ・赤松町安藤家資料（日記、カード式青年学校農業教科書）

b 購入資料 1件1点

- ・三河国絵図 1舗

c 借用・調査資料 3件

- ・大東町松原家（倉敷紡績写真アルバム）
- ・赤松町本楽寺（虫干し、法物類、暁烏敏氏関連雑誌等）
- ・福釜町山下家（石川丈山書状等）

d 寄託資料 なし

e 整理資料 14件 文書2, 642点、民具6点 計2, 648点

- ・山崎頌徳会資料 文書資料 1, 074点  
山崎文庫に保管していた資料。頌徳会運営関係
- ・岡崎市不吹町伊藤綜家資料 民具資料 2点  
鋸・巻脚絆
- ・相生町今岡善志明家資料 文書資料 11点  
足助町関係、大正9年国勢調査説明書
- ・箕輪町岩井泉家資料 文書資料 31点  
戦前郵便物
- ・福釜町浅岡泰浩家資料 文書資料 39点  
近世・近代香奠帳類
- ・百石町川梅敏夫家資料 文書資料 2点

戦闘機写真

- ・岡崎市宇頭町松井利之家資料 文書資料 3点、民具資料 1点  
満州移民関係
- ・赤松町社会福祉協議会資料 文書資料(硬貨) 3点  
戦中戦後貨幣
- ・福釜町手島茂雄家資料 民具資料 3点  
満州引揚時着用服等
- ・東栄町井川秀樹家資料 文書資料 3点  
井川鉄工写真、在郷軍人手牒等
- ・鈴木和雄家資料(寄託) 文書資料 39点  
地券、戦前教科書類
- ・桜井町平野家(横山医院)資料(借用) 文書資料 2点  
九大医学生時代アルバム
- ・明治本町久永家資料(借用) 文書資料 1,118点  
旗本久永家の家資料等
- ・知立市伊藤氏資料(借用) 文書資料 317点  
近世・近代の書状類、購入資料

ウ 展示活動

(ア) 常設展展示替え

月 日	変更箇所	内 容
8月11日	百姓の世界(茶屋)	博物館実習生による展示実習
9月23日	山と海の幸に生きる(縄文時代)	特別展に合わせた人骨の展示

(イ) 特別展・企画展

	区 分	名 称	期 間	目標値	実績値
①	企画展	安城太郎 満70歳 —安城市のあゆみ—	4月9日 ～6月26日	7,200人	6,803人
②	特別展	怖～い浮世絵	7月16日 ～9月4日	7,000人	15,447人
③	特別展	養生から健康へ	9月23日 ～11月6日	4,300人	3,373人
④	企画展	勉強っておもしろい?	11月26日 ～1月15日	2,800人	2,948人
⑤	特別展	家康と一向一揆	2月4日 ～3月19日	4,700人	未
合 計				26,000人	28,571人
3年度					10,431人

a 安城市制施行70周年記念特別展「養生から健康へ」

(a) 会 期 令和4年9月23日(金・祝)～11月6日(日) 実開館日40日

(b) 観覧者数 3,373人【目標4,300人】1日平均84.3人

(c) 期間中の催し物

主なものは「ウ 教育普及活動」(8ページ～)に記載

(d) 音声ガイドの利用状況 187人 (利用率5.5%)

(e) 展示図録 800部発行

(f) 展示について

- ・展示点数120点
- ・第8次安城市総合計画後期計画の「市民一人ひとりが生活の豊かさとともに幸せを実感できるまち」を基本理念としたまちづくりの観点から、歴史系博物館では取り上げることが少ない「健康」をテーマにした展示を行った。
- ・「健康(養生)」に関わる先行事例は近世の養生や薬に関する展示がほとんどであるが、原始から近代まで通史的な養生・健康観の変遷を理解できるよう心掛けた。
- ・展示の章・節ごとに独立性が高く話題が散漫になった。養生から健康へと認識が変化していく近世から近代をより丁寧に展示し、質量ともにメリハリを鮮明にして紹介する必要があった。
- ・展示タイトルから展示内容をイメージしがたく、副題等で健康と歴史の紐づけが必要であった。アンケートにある「食」「東洋医学」等、来館者にニーズのあるキーワードに関しても取り上げるようなコーナーが必要であった。
- ・市制70周年記念として他課の協力を得た。特に、健康推進課の健康測定コーナーは好評を博したため、今後も市役所内部との協力関係を築いていきたい。

(g) 観覧者について

- ・観覧者数の目標に達しなかった。特に一般大人の観覧者が少なかった。
- ・アンケートにみる観覧者の年齢層は50代～70代が多く、特に60代が多かった。一方、10代・10代以下はアンケートでは2%程度であるが、見学学習・校外学習をあわせると1,050人ほどの観覧者があった。

b 企画展「勉強っておもしろい？」

- (a) 会 期 令和4年11月26日(土)～1月15日(日) 実開館日38日
- (b) 観覧者数 2,948人【目標2,800人】1日平均78人
- (c) 期間中の催し物  
主なものは「ウ 教育普及活動」(7ページ～)に記載
- (d) 音声ガイドの利用状況 94人 (一般観覧者利用率3%)
- (e) パンフレット 1,600冊発行
- (f) 展示について
- ・展示点数166点
  - ・今回の展示では、タイトルに合わせ勉強の内容やその環境に焦点を当てた内容を心掛け、市内小中学校にも協力を依頼し、史料を借用して展示を行った。他市で行われた学制発布150周年の関連展示と異なった構成にすることを意識した。
  - ・学ぶ側の視点や、学校教育だけでなく家庭教育に関する史料など展示すべきだったが、史料を見つけることができず深堀ができなかった。
  - ・展示資料や構成について検討が足りない部分があったため、もっと早期に他の学芸員に相談する必要がある。
- (g) 観覧者について
- ・観覧者は見学学習を除いて大人2,180人に対して小人552人だったことから、冬休み期間などに親子連れも多く来館していただいた。
  - ・来館者から、「子どもが書いた答案や日誌など、いろいろな史料があっっておもしろかった」等の感想をいただいた。
  - ・展示期間中、展示関連イベントだけでなく、安城歴博・中京大学連携講座、入門講座など各週末にイベントがあったこともあり、土日に集客することができた。目標人数を達成することができた。

## エ 教育普及活動

### (ア) 講演会・講座

a 展覧会記念講演会 会場：講座室 午後2時 聴講無料

開催日	演題	講師	聴講者数
7月17日	浮世絵のなかの妖怪たち	香川雅信氏 (兵庫県立歴史博物館学芸課長)	61
10月1日	健康の社会史	新村拓氏 (北里大学名誉教授)	28
10月2日	健康と病気を人骨から探る	谷畑美帆氏 (明治大学講師)	37
12月11日	寺子屋と近代学校	山下廉太郎氏 (朝日大学教授)	26

合計 152 人

### b 歴博講座・入門講座・連続講座

(a) 歴博講座 会場：講座室 午後2時 聴講無料

開催日	演題	講師	聴講者数
5月21日	写真でみる安城の70年	三島一信 (本館学芸員)	25
10月15日	養生・健康観の変遷	西島庸介 (本館学芸員)	23
12月25日	近代学校制度とその社会背景	本部はる香 (本館学芸員)	16

合計 64 人

(b) 入門講座 会場：講座室 午前10時 1,000円 (全8回分、資料代含む)

開催日	演題	講師	聴講者数
4月16日	古文書手ほどき	三島一信 (本館学芸員)	14
4月30日			14
5月14日			13
5月28日			15
6月11日			13
6月25日			14
7月9日			14
7月23日			14

合計 111 人

(c) 入門講座 会場：講座室

午前10時 500円 (全6回分、資料代、常設展観覧料含む)

開催日	演題	講師	聴講者数
11月26日	はじめの一步！安城の歴史	片岡 晃 (本館館長)	14
12月11日			14
12月25日			12
1月7日			13
1月22日			未
2月12日			未

合計 53人

(d) 連続講座「村絵図で巡る安城今むかし」 会場：講座室ほか

午後1時30分 1,500円 (全6回分、資料代含む)

開催日	演題	講師	聴講者数
4月9日	安城村1	高山忠士氏 (本館元館長)	10
4月23日	安城村2		9
5月14日	篠目村1		9
5月28日	篠目村2		10
6月11日	今村1		8
6月25日	今村2		9

合計 55人

(e) 連続講座「安城歴博・中京大学連携講座」 会場：講座室

午後2時 各回200円 (資料代含む)

開催日	演題	講師	聴講者数
11月27日	三河・尾張の古代豪族	溝口優樹氏 (教養教育研究院准教授)	38
12月17日	中世鎌倉の宗教秩序	小池勝也氏 (歴史文化学科専任講師)	31
1月14日	天下人文書考～信長・秀吉文書 を中心に～	播磨良紀氏 (歴史文化学科教授)	40
2月25日	徳川御三家の形成と将軍家	白根孝胤氏 (歴史文化学科教授)	未
3月18日	板垣退助遭難事件と名言の謎	中元崇智氏 (歴史文化学科教授)	未

合計 109人

## (イ) 指定管理 展示関連イベント

開催日	タイトル	関連展示	実施日	参加人数
4月9日～ 6月26日	未来を予想して描こう！夢みるあすの安城	企画展「安城太郎 満70歳」	68日間	229
4月9日～ 6月26日	みんなの写真で振り返る安城市の70年	同上	68日間	9,674
4月9日～ 6月26日	安城太郎 満70歳 企画展クイズ	同上	68日間	662
4月9日～ 6月26日	手づくりの装飾で初期の七夕まつりにタイムスリップ！	同上	68日間	477
4月30日	安城太郎検定	同上	3日間	10
5月29日				16
6月18日				14
5月5日	安城市70周年生誕祭	同上	1日間	110
7月16日～ 9月4日	クイズラリー「逃げたオバケを探せ」	特別展「怖～い浮世絵」	45日間	2,320
7月16日～ 9月4日	怖～い灯籠づくり	同上	45日間	681
7月16日～ 9月4日	怖～い浮世絵展フォトスポット	同上	45日間	3,516
7月16日～ 9月4日	怖～い浮世絵 最恐決定戦！	同上	45日間	6,851
7月30日	怖～いおはなし会	同上	1日間	30
8月26日	歴博宵語り「怖～い浮世絵展 展示解説」	同上	1日間	31
9月24日	食で健康！親子で学ぶ健康料理教室	特別展「養生から健康へ」	1日間	11
10月30日	お寺を巡って健康祈願！博物館周辺お寺ウォーキング	同上	1日間	19
9月23日～ 11月6日	疫病退散！疱瘡絵づくり	同上	40日間	676
9月23日～ 11月6日	健康測定コーナー	同上	40日間	542
9月23日～ 11月6日	養生から健康へフォトスポット	同上	40日間	296
10月15日～ 11月6日	養生から健康へクイズ	同上	20日間	232

12月3日	安城農林高校 野菜即売会	企画展「勉強っておもしろい？」	1日間	59
11月26日～ 1月15日	絵馬書きたくない#歴史博物館で合格祈願	同上	38日間	233
11月26日～ 1月15日	勉強だけじゃつまんない?! 懐かしの遊び体験	同上	38日間	469
11月26日～ 1月15日	勉強っておもしろい? フォトスポット	同上	38日間	191
11月26日～ 1月15日	勉強っておもしろい? クイズ	同上	38日間	316

合計 27,665 人

(ウ) 指定管理 体験講座等

開催日	講座名	講師	参加人数
4月29日～ 5月8日	「子どもの日」フォトスポット	指定管理者	267
7月22日～ 7月24日	夏休み自由研究相談会	文化振興課職員	56
8月6日	オリジナル風鈴づくり	指定管理者	30
12月18日	寺子屋体験?! お寺で手習い(習字)をしよう	指定管理者	10

合計 363 人

(エ) 指定管理 歴博演芸場 会場：石舞台・講座室 鑑賞無料

開催日	演題・演奏者	観賞者数
8月27日	山口晃司 三味線コンサート	116
8月28日	安城芸妓衆 踊り披露	68
9月3日	怖～い落語会	31
10月8日	安祥文化のさとまつり 殺陣ショー!	119
10月9日	安祥文化のさとまつり 和太鼓競演	112

合計 446 人

## (オ) 指定管理 歴博イベント

開催日	タイトル	参加人数
4月1日～4月8日	歴史博物館クイズラリー①	22
4月9日	懐かしの“車” 写生大会&写真撮影会	194
6月28日～7月15日	歴史博物館クイズラリー②	0
8月27日～8月28日	ナイトミュージアム「博物館ナイトツアー」	80
8月28日	ナイトミュージアム「土器ドキ晩ゴハン」	18
8月26日～8月28日	ナイトミュージアム「マイブククエスト」	※ (40)
9月6日～9月22日	歴史博物館クイズラリー③	12
11月8日～11月25日	歴史博物館クイズラリー④	8

※マイブククエストは埋蔵文化財センターで開催 合計 334 人

※歴史博物館クイズラリーは博物館の展示入替え時期や、学校の長期休暇に来館されたお子様が、博物館ほか3施設を巡って楽しめるように企画したものの。

## (カ) その他

5月15日(日)は、国際博物館の日(5月18日)にちなみ常設展示を観覧無料にする。

## (キ) 刊行物

## a 特別展・企画展図録(パンフレット)

安城市制施行70周年記念企画展「安城太郎 満70歳」 A4 8頁 1,600部  
 安城市制施行70周年記念特別展「養生から健康へ」 A4 88頁 800部  
 企画展「勉強っておもしろい？」 A4 8頁 1,600部  
 特別展「家康と一向一揆」(予定) A4 88頁 1,400部

## b 安城歴史研究 No.48 (予定)

B5 66頁 400部

## c 年報 第31号

A4 55頁 350部

## d 「れきしみち」

各 A4 8頁 2,500部

No.125 7月号、No.126 10月号、No.127 1月号、No.128 4月号(予定)

## e 催し物案内

2022年度下半期 10月～3月 86,800部

2023年度上半期 4月～9月(予定) 86,950部

## (ク) 見学学習

## a 市内小学校 (企画・特別展、常設展、埋文七) 見学

月日	曜	学校名	学年	人数	月日	曜	学校名	学年	人数		
5	18	水	安城北部小	6	132	6	24	金	作野小	6	89
5	20	金	桜井小	6	161	6	28	火	三河安城小	6	105
5	24	火	梨の里小	6	88	6	29	水	安城東部小	6	78
5	25	水	安城西部小	6	85	7	5	火	桜町小	6	108
5	27	金	錦町小	6	90	7	15	金	高棚小	6	51
5	31	火	祥南小	6	43	10	5	木	新田小	6	80
6	3	金	桜林小	6	88	10	7	金	明和小	6	64
6	7	火	里町小	6	99	11	1	火	丈山小	6	109
6	8	水	志貴小	6	34	11	15	火	安城中部小	6	102
6	17	金	二本木小	6	108	11	30	水	今池小	6	53
6	22	水	安城南部小	6	86						
小学校児童数計										1,853人	
R3 1,900人 R2 中止											

## b 市内中学校 (企画・特別展、常設展、埋文七) 見学

月日	曜	学校名	学年	人数	月日	曜	学校名	学年	人数		
6	1	水	安城西中	2	263	10	18	火	東山中	2	268
6	2	木	安祥中	2	188	11	29	火	明祥中	2	152
6	10	金	桜井中	2	208						
中学校生徒数計										1,079人	
R3 1,366人 R2 中止											

## c 市外小中学校(児童・生徒) (企画・特別展、常設展、埋文七) 見学

月日	曜	学校名	学年	人数	月日	曜	学校名	学年	人数		
7	8	金	碧南・新川小	6	73	7	13	水	碧南・新川小	6	72
市外小中学校児童生徒数計										145人	
R3 140人 R2 中止											

## (ケ) 中高生の職場体験

## 【市内中学校2年生】

学 校 名	収蔵庫 見学	土器 洗い	受付	土器 づくり	資料 整理	発掘 体験	文化財 保護	インタ ビュー	備 考
篠 目 中	○	○	○	○				○	4日間・男子4人
桜 井 中	○	○	○						3日間・男子2人
安 祥 中	○	○	○	○					4日間・男子2人
明 祥 中	○	○	○	○					4日間・男子2人
参加生徒数 計									10人
R 3 140人 R 2 中止									

## 【市外高等学校2年生】

※新型コロナウイルスの感染拡大のため高校側が中止の申し出

学 校 名	収蔵庫 見学	土器 洗い	受付	土器 づくり	資料 整理	発掘 体験	文化財 保護	インタ ビュー	備 考
知 立 東 高									
参加生徒数 計									0人
R 3 4人 R 2 中止									

## (コ) 博物館実習

博物館学芸員養成講座を持つ大学からの要請により実習をおこなった。

a 期 間：8月3日（水）～5日（金）、9日（火）～11日（木）（6日間）

b 実習生 愛知県立大学 1名  
 愛知学院大学 1名  
 中京大学 1名  
 筑波大学 1名  
 三重大学 1名 計5名

## c 実習日程

開催日	午 前	午 後
8月3日	文化振興課の役割・博物館業務・博物館と学校教育（講義）・博物館見学	埋文センター・市民ギャラリー見学 美術資料の取扱い
4日	芸術文化行政・文化財保護行政（講義） 考古資料の取扱い	考古資料の取扱い 企画展示の流れ（講義） 常設展示替え
5日	歴史史料の取扱い	歴史史料の取扱い 地域博物館の役割（講義） 常設展示替え
9日	民俗資料の取扱い	民俗資料の取扱い 博物館と史跡（講義・実地）
10日	博物館と史跡 常設展示替え	常設展示替え

11日	常設展示替え	展示替えプレゼンテーション 常設展示替え
-----	--------	-------------------------

## オ 地域連携活動

### (ア) 博物館ボランティア

開催日	活動内容	ボランティアガイド延人数	参加人数
4月9日～8月27日 (延10日)	常設展ガイド (第2・4土曜日)	17	131

### (イ) 学校教育活動への支援

小学年3年生の「昔の道具」学習などに対し、民具資料を貸し出し。(0件)

## カ 公園事業

開催日	事業名	参加人数
4月16日	さとのマルシェ	226
5月1日	さとのマルシェ	102
6月25日	さとのマルシェ&パフォーマンスステージ (MM 愛ヒップホップダンス、チームますみ、あおみくらぶ、ハーラウ フラ オカ マハロアイ、エル・アモール)	247
7月16日	さとのマルシェ&パフォーマンスステージ (安祥太鼓、三州輪っ鼓、安城太鼓会ほだら)	338
8月27日	さとのマルシェ	835
8月28日	さとのマルシェ	973
10月8日	さとのマルシェ	1,230
10月9日	さとのマルシェ	1,017
11月3日	さとのマルシェ (FC刈谷ブース出展)	424

合計5,392人

## (3) 令和5年度事業計画

### ア 令和5年度展覧会

種別	テーマ	期間	開館日数
企画展	安城の今昔4 はかり <sup>ます</sup> 暮らしの なかのはかる道具-	4月8日～6月25日	68日
特別展	安城譜代1 徳川の支柱 酒井氏 - 左衛門尉家と雅楽頭家 -	7月15日～8月27日	39日
特別展	安城譜代2 三河本多一族 (仮題)	9月16日～10月29日	40日
企画展	家康と三河の城 (仮題)	11月18日～1月14日	44日
特別展	昭和の家族 - 安部朱美創作人形展 - (仮題)	2月3日～3月24日	45日

イ 講座・歴博イベント・上映会など  
別紙上半期催し物案内（案）参照

## 令和5年度企画展開催要項（案）

- 1 名称 「はかり<sup>ます</sup>ー暮らしのなかのはかる道具ー」
- 2 開催期間 令和5年4月8日（土）～6月25日（日） 実日数68日
- 3 主催 安城市歴史博物館
- 4 趣 旨

私たちの日常は「はかる」道具であふれています。何も「はかる」ことなく1日を過ごすことは難しいのではないのでしょうか。長さ、容量、重さなどのいわゆる度量衡はもちろんのこと、時間や熱などいろいろなものを「はかる」ことで私たちは暮らしています。

「はかる」ための道具は明治期の西洋化に代表されるように時代とともに変化していきます。また、大正10年（1921）度量衡法改正に伴い尺貫法からメートル法への統一が図られるなど単位も現在までに変わっていきました。

本展では、ものさし、枡や秤などの度量衡の道具に加えて、時計や温度計などのいろいろなはかる道具ついて暮らしに照らして紹介します。

- 5 会場 安城市歴史博物館 企画展示室
- 6 観覧料 無料
- 7 展示構成（予定）

### （1）はじめに 「はかる」ということ

近代以降の歴史史料、戦後の写真資料を通じて「はかる」道具の移り変わりを概観する。

【資料】度量衡種類表（明治8年）（篠目町内会蔵）、広報あんじょう画像資料

### （2）第1章 長さをはかる

長さをはかる道具としての曲尺（ものさし）と鯨尺にはじまり、明治期になり登場する携帯用ものさし（たたみ尺と巻尺）を紹介。あわせて、長さをはかるに関連するものとして田植えに関わるはかる道具、土地をはかるための測量機器などを展示する。

【資料】鯨尺（柿崎町柴田家寄贈）、たたみ尺（東端町深津家寄贈）

### （3）第2章 容量をはかる

米、酒などの液体をはかる枡について、特に規格の変化が明瞭な一斗枡を中心に展示する。あわせて、計量の結果として商品として流通した商品の容器などについても紹介する。

【資料】一斗枡（二本木新町石川家寄贈）、サイダー・ジュース瓶（和泉町杉浦家寄贈）

### （4）第3章 重さをはかる

棹の中央を支点とする天秤、棹と錘でつり合いをみる棹秤から、明治期に導入された西洋秤の影響を受けた上皿天秤や台秤などを紹介する。

【資料】千木秤（東町伊藤家寄贈）、調剤用天秤・台秤（御幸本町山口家寄贈）

### （5）第4章 いろいろなものをはかる

度量衡以外のはかる道具について、季節を含めた時をはかる、熱をはかる、またはかるに関連する「かぞえる」をキーワードとして紹介する。また、「これは何をはかるもの？」としても道具を展示する。

【資料】柱時計（安城町須田家寄贈）、体温計（桜井町林家寄贈）、銭枡（榎前町斎藤家寄贈）、巻煙草計算機（小川町古田家寄贈）

## 8 関連事業

- （1）記念講演会「はかる道具と昔の暮らし」講師：岡本大三郎氏（東海民具学会会長）

日時：4月23日（日）14：00～

(2) 歴博講座「「はかる」の歴史」講師：西島庸介（本館学芸員）

日時：5月21日（日）14：00～

(3) 展示解説

日時：4月22日（土）10：00～、5月3日（水）14：00～

6月4日（日）14：00～

## 9 印刷物

- ・パンフレット           A4判、8ページ、オールカラー、1,600枚
- ・ポスター               A3判、オールカラー、400枚  
                              B2判、オールカラー、700枚
- ・チラシ                 A4判、表面カラー・裏面2色刷り、8,000枚